

音楽・心の旅 37

会場 豊中市立中央公民館 4F多目的ホール
(阪急宝塚線「曽根」駅下車 東へ300m)

第1日 令和5年(2023年)9月5日(火) 14:00~15:30

『ベートーヴェンの宇宙 〜ハ短調〜』

講師：水谷 友彦 (大阪音楽大学 講師)



親子で一緒に
楽しもう!



第2日 令和5年(2023年)10月15日(日) 14:00~15:00

『DAION ミュージカルサーカス』
〜リズムの迷宮〜

講師：岩本 深央 (大阪音楽大学短期大学部 講師)

主 催
定 員

豊中市立中央公民館・学校法人大阪音楽大学

① 第1日 / 9月5日(火) 80名

② 第2日 / 10月15日(日) 40組

対 象
受 講 料

豊中市在住・在勤・在学の方

無 料

申し込み先
受付開始日

豊中市立中央公民館 06(6866)0555

① 8月22日(火) 14:00より 電話受付(先着順)

② 10月2日(月)

※第1日は一時保育もごございます。〈8月29日(火)までに要申込。保育料1回200円〉

第2日はお子様も一緒にご参加いただけます。

講座の概要

第1日 令和5年(2023年)9月5日(火) 14:00 ~ 15:30

『ベートーヴェンの宇宙 〜ハ短調〜』

【演奏】ピアノ：水谷 友彦

新約聖書とも例えられるベートーヴェンのピアノ・ソナタ。なかでももっとも人気が高く、珍しくベートーヴェン自身が題目を与えた《悲愴ソナタ》。そして、最後のソナタ《第32番》。どちらもベートーヴェンにとって重要な調、ハ短調で書かれていることも注目すべき点です。今回は、2つのハ短調のソナタとともに、ベートーヴェンの命題「運命の受容」が迫り着いた果てとは何かについて考えてみたいと思います。

《当日演奏曲目》 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調 作品13 「悲愴」
ピアノ・ソナタ 第32番 ハ短調 作品111



水谷 友彦
(ピアノ 講師)



岩本 深央
(ミュージカル 講師)



麻生 麗奈
(ミュージカル 助手)



前川 裕介
(ミュージカル 助手)

第2日 令和5年(2023年)10月15日(日) 14:00 ~ 15:00

『DAION ミュージカルサーカス』

〜リズムの迷宮〜

【出演】岩本 深央 麻生 麗奈 前川 裕介

大阪音楽大学短期大学部ミュージカル・コース在学学生

音楽を観て、聴いて、全身で楽しめます。そんな「ライブ」ならではの面白さを、皆で体感しましょう。リズムには、2拍子、3拍子…7拍子に、はたまた8分の6拍子と、いろんなものがあります。難しいことは考えず、いつの間にか体が動いてしまう、そんな体験をして遊んでいきましょう。

《当日演奏曲目》 ザッハトルテ：ドコノコノキノコ
松田ひろ子：コミュニケーションツール
ディズニー他、耳にしたことのある曲や DAION ミュージカルの曲 etc.